

# 「第8回みやざき活性化フォーラム」結果概要

九州財務局 宮崎財務事務所

- 日時：令和8年4月16日（木）13:45～16:50（会場：ニューウェルシティ宮崎）
- テーマ：地域金融力強化プランについて～地域金融の力で、地域の未来を創る～
- 参加者：企業、経済団体、金融機関、地方公共団体等、総勢35名

## 1. 基調講演

### 「地域金融力強化プランの概要と地域金融機関への期待」

▶ 講師：金融庁 総合政策局総合政策課  
課長補佐 乗松 慶行 氏

#### 【概要】

- ✓ 地域金融の現状
- ✓ 地域金融力強化プランについて
- ✓ 地域金融力強化プランの背景・考え方
- ✓ 地域企業の価値向上・地域課題解決について
- ✓ 地域金融力発揮のための環境整備



## 2. 事例紹介

### 「鹿児島発、これからの時代に必要な『地域共創エコシステム』をつくる、ローカルゼブラ企業の挑戦」

▶ 講師：株式会社musuhi  
代表取締役 野崎 恭平 氏

#### 【概要】

- ✓ 地域課題の構造分析
- ✓ 地域共創エコシステム
- ✓ インパクト戦略の考え方
- ✓ 対話を軸とした事業展開について
- ✓ 個社への伴走支援



株式会社musuhi とは・・・

鹿児島を拠点に、対話をベースにした人ー組織ー社会ー環境の結び直しをテーマに、個社への伴走支援や経営者を交えた合宿等、様々な活動を行うローカルゼブラ企業。

## 3. 研究発表

### 「人口減少時代における宮崎県の経済に関する考察」

▶ 講師：宮崎大学地域資源創成学研究所  
観光・地域経済・産業政策研究室 修士2年 渡邊 藍 氏

#### 【概要】

- ✓ 人口減少時代において宮崎県経済に求められること
- ✓ 統計データを踏まえた宮崎県経済の特徴
- ✓ 九州内市町村へのアンケートの結果を踏まえた宮崎県の政策課題
- ✓ 若者視点から見た宮崎県経済の現状



▶ 講演会



▶ 班別討論

# 「第8回みやざき活性化フォーラム」結果概要

九州財務局 宮崎財務事務所

## 4. 班別討論 (主な意見)

<b>人手不足 人材育成</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 人材育成、技術承継が最大の課題。特に小規模企業では、十分な時間やコストをかけられないので人材投資が困難。このため、生産性、収益力の停滞など悪循環に陥っている。【情報通信業】</li><li>● 地域事業者の生産性向上支援として、DX化やインバウンド対応などの伴走型支援に取り組んでいるが、支援人材の確保が課題である。【情報通信業】</li><li>● 本業以外の売上も伸ばしたいが、中核となる人材が不足しており、新規事業の拡大は足踏み状態である。【製造業】</li><li>● 金融機関でも人手不足が深刻化しており、職員一人当たりの担当先が非常に多くなっている。【金融機関】</li><li>● 物価高や賃上げ等に対する支援制度は充実しているが、人材教育への投資の優遇制度には拡充の余地があると感じる。【金融機関】</li><li>● 企業経営では人材育成が大きな課題となっており、技術研修に加えて人間力を高める教育が重要である。【経済団体】</li></ul>
<b>地域経済 活性化</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 宮崎県内だけで収益性を高めるのは難しいため、全国・世界展開を視野に入れている。【情報通信業】</li><li>● 人口減少や脱炭素化を背景に、新規事業への挑戦や事業転換も必要と感じている。【サービス業】</li><li>● 地域で稼ぎ、地域に循環させるためには、自分たちが腹を括って挑戦することが必要である。【製造業】</li><li>● 地域として「何で稼ぐのか」を明確化し、地域資源を活かした高付加価値化が重要である。【金融機関】</li><li>● ゼブラ企業とまでは言えないが宮崎には地域課題の解決に取り組む事業者が多いと感じており、更に連携を深めていきたい。【金融機関】</li><li>● 後継者不在への対応だけでなく、企業の成長を目的としたM&amp;Aのニーズも増えている。【金融機関】</li><li>● 宮崎県は農業県であるが、原材料供給だけでなく、加工による高付加価値化を進めることが重要である。【経済団体】</li></ul>
<b>金融機関 への期待等</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 金融機関がハブとなって支援するのは重要だが、金融機関の人員不足により十分な伴走支援が困難ではないか。また、金融機関職員が担当する企業が多く、支援の質・深度に制約が出るのではないか。【製造業】</li><li>● 優良企業との取引拡大志向により、業況不芳先への支援が後回しになっているのではないか。【情報通信業】</li><li>● 借換時にこれまでにない厳格な対応を取られたとの声を聞いた。【経済団体】</li><li>● 地域企業を育てる視点の更なる強化が必要である。【経済団体】</li><li>● 人材教育に投資している企業に対して、融資条件を優遇するものよいのではないか。【経済団体】</li><li>● 金融ネットワークを活かし、地域金融機関とローカル企業が一体になれば、地域の成長は生まれない。【経済団体】</li></ul>